

YACかわら版 226

自航式SEP船BLUE WIND

洋上風力発電所組立

海の上で!

海底に4つの支え

沿岸での作業

最近洋上風力発電関係の報道にふれる機会が多くなりました。
広島県呉市の造船所では世界最大級の自航式SEP船（自己昇降式）作業船建造に着手したと昨年の11月24日頃、マスコミで大きく取り上げられていました。

YACかわら版195（2021年11月24日）では洋上風力発電所を取り上げ、その建造過程も少し紹介しました。
3月13日（日）呉市を訪問する機会があり、世界最大級の自航式SEP船を観察しました。SEP船の船首付近には「BLUE WIND」とかかれています。



横向き移動用のスクリュウ・サイドスラスタが海面下にあります

公表されているイラストではサイドスラスタは船首付近は2か所です。予定設置個所に正確に洋上風力発電機を設置するための工夫があるようです。

洋上風力建設船を公開 世界最大級、
J M U 呉で来秋完成 2021/11/24 21:53



©中国新聞

J M U 呉事業所で建造が進む世界最大級のSEP船

ジャパンマリンユナイテッド（J M U、横浜市）呉事業所（呉市）で、洋上風力発電所の建設に使う世界最大級の専用船が公開された。大手ゼネコンの清水建設（東京）が発注。超大型の風車を運び、洋上で建設する。建造中で来年10月の完成を目指している。

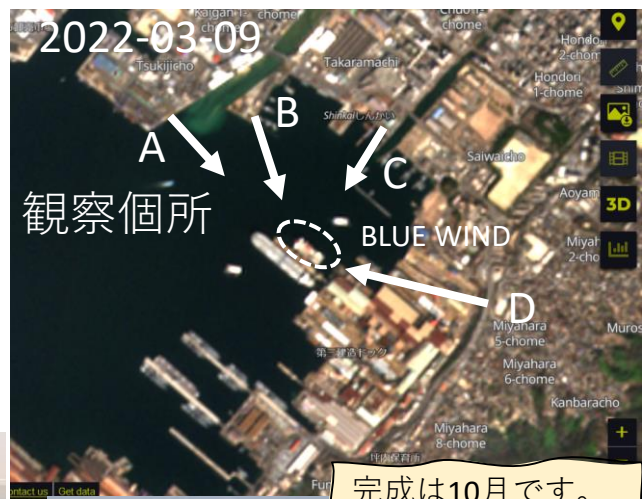
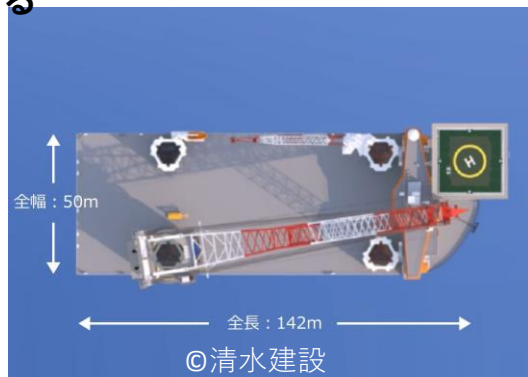
https://www.chugoku-np.co.jp/localeco/article/article.php?comment_id=811408&comment_sub_id=0&category_id=113



「BLUE WIND」のイラスト

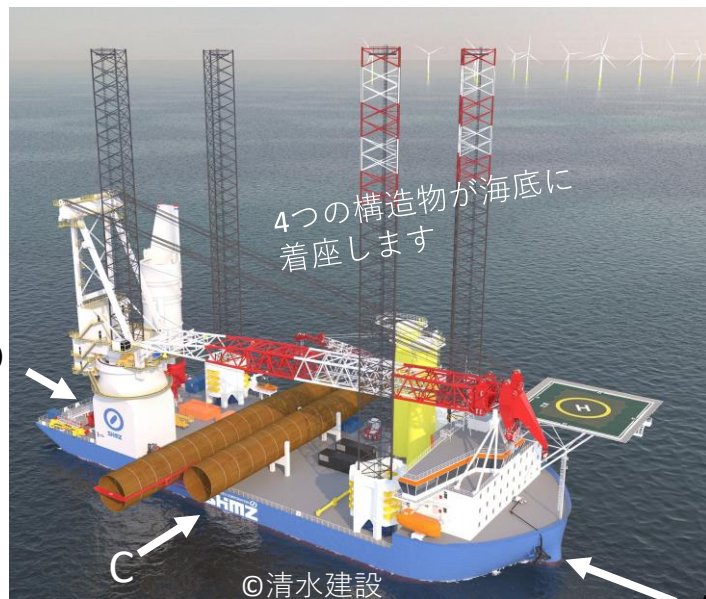
©清水建設

建造中のBLUE WINDを観察する



グレーンのワイヤー等はこれから取り付けられるのでしょうか。

D



海面上の構造物が大きいですね

外見がかなり完成想像図に近づいてきました。船体を4か所で持ち上げる装置がこれから取り付けられるのでしょうか。

